

土居隣保館便り

7月号

第二回土居地域  
六年生交流会

六月七日(水)土居隣保館において、第一回土居地域六年生交流会を行いました。この交流会は、差別を許さない思いをしつかりと自分のものとして成長している六年生が、学校を越えて交流し、人権に関する学習を重ねることにより、差別を許さない思いでつながる仲間としての連帯感を高めることを目的として開催しています。

当日は、一三六人の児童が参加し、十班に分かれて「サイコロトークゲーム」や「新聞ゲーム」で親睦を深めた後、『鶴にのって』のビデオを視聴し、反核

反戦・反差別に対する思いや自分にできること等を話し合いました。参加した児童からは「戦争の恐ろしさ、平和の大切さを感じました」「戦争のためにはたくさんの方が亡くなるのは許せない」等、反戦に対する意見を聞くことができました。これからは参加した児童の感想を紹介します。

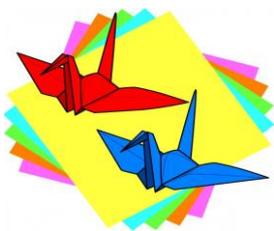


【各校児童の感想】

土居小 おぎきことね 尾崎琴音さん

私は、六年生交流会をして、他の学校の子の名前を少し覚ええました。サイコロトークでは三周回りました。最初は少しきんちようしたけど、なれてきました。「つるにのって」を見て、あらためて戦争はしてはいけないと思います。たった一発の原子爆弾で何十万人の人がなくなっていて、絶対

に原子爆弾を落としてはいけないと思いました。禎子さんは放射能のせいで急性白血病になってしまいました。禎子さんが病気が治ると信じてつるをおり続けました。けれど最後は病気でなくなりました。禎子さんはとてもやさしかったと思います。そんな何十万人もの人になくなってしまいうるな戦争を世界からなくしたいです。そのため、クラスでもいじめや差別をなくして、みんなが仲よくできるクラスにしていきたいです。



## 土居隣保館 便り

**大好評!**  
リフレッシュ体操教室

五月から始まりました「リフレッシュ体操教室」は、毎回たくさんの人に参加してもらっています。先月、「リフレッシュ体操教室に参加しての感想」をアンケート形式でお聞きしました。

★毎週、体を動かさせてリフレッシュしています。

★わきあいあいとして、とても楽しくやらせていただいています。

★先生がステキな人なので楽しく参加できます。

★生活にメリハリができてよい。等の回答がありました。

まだ、参加されていない人、みなさんと一緒にいい汗、かいてみませんか？



### リフレッシュ体操教室

7月の予定は

5日(水)・13日(木)

20日(木)・26日(水)の4回

10時から開始します

準備物 ストレッチマット

上履き・ボール等

スポーツドリンク

(汗をかきますので)

お忘れずに！

※興味のある方、連絡をお待ちしています

### 各種相談日

日時 25日(火)

10時～

内容 職業・人権など

※随時行っておりますのでお越しください

### 空手教室

日時 毎週火曜日・木曜日

19時～21時

対象 中学生以上

服装 運動できる服装

## ★土居隣保館

〒799-0703 四国中央市土居町藤原 5-400-3

TEL 0896-28-6356 (TEL・FAX 共通)

E-mail: [saitou-t@city.shikokuchuo.ehime.jp](mailto:saitou-t@city.shikokuchuo.ehime.jp)



## 行事予定

日	曜日	行事予定	日	曜日	行事予定
1	土		17	月	海の日
2	日	ふるさと運動	18	火	空手教室
3	月	奨学金事務(19:00～)	19	水	合同子ども会
4	火	空手教室	20	木	リフレッシュ体操教室 / 空手教室
5	水	リフレッシュ体操教室	21	金	
6	木	空手教室	22	土	
7	金		23	日	
8	土		24	月	
9	日		25	火	各種相談日(10:00～) / 空手教室
10	月		26	水	リフレッシュ体操教室
11	火	空手教室	27	木	四地区子ども会合同交流会(サマーキャンプ)
12	水		28	金	
13	木	空手教室 / リフレッシュ体操教室	29	土	
14	金		30	日	
15	土		31	月	
16	日				



## 土居隣保館便り

長津小 福島ゆめさんふくしま

最初のゲームの新聞ゲームからみんなで協力してできて、一位だったのうれしかったし、楽しかったです。私は『つるにのつて』を見て改めて、戦争のおそろしさ、平和の大切が分かりました。いろんな人の意見があったけどほとんどの人が「戦争はいけない」という意見でした。平和の反対は、戦争だということが分かりました。戦争はいけないものだということをみんなに伝えていきたいらいいと思います。たったの一発でたくさん人の命がなくなっているの、そのこともしっかり考えたりしようと思います。戦争はだめだと伝えるのも大切だけど、まずは身近なことから、

ふだんのことを見直すことも大切だと分かりました。いじめや差別、悪口などから直していききたいです。それを止めるために自分から行動することは大切なことだと思います。



北小 山中杏湮さんやまなかあんり

私は初めて六年生交流会に行った。開会式を終えて、ゲームをした。サイコロを転がし、あたった数で、おだいを決める簡単なゲームだった。そこで私は一つ知った事がある。給食メニューはみんなカレーが好きという事である。私は別にそう

ではないが、人気なんだと思った。ゲームを終えて、ビデオも見て、九班は保健室で話し合った。みんなそれぞれ意見を言っていた。そして司会の人に「戦争をなくしたい。くためにはどうしたらいい？」ってきかれた。すると、一人の男の子が「いじめ・差別・悪口は小さな戦争だと思います。だから、そんな事をコツコツ直していけばいいんじゃないかな？」と思いました。「確かにそうだ。みにくい言い合いをし、それがエスカレートして戦争になる。だから、私も直さなければ。いけない所は少しずつ直し、注意をしたり、正しい事をしていっていききたいと思った。私は初めての交流会だったけど、知らない人とこんなにも、きょう感でき、わかり合っている、交

流会に行けて、とってもよかったと思っている。知らない人だからこそ、交流会に行って、える物をえて、帰ってきて、学んだ事をまとめるという事は、だれかとながつて、帰ってこれたような気がする。今回は、知らない人とあまり話せなかったけど、三学期また会うときには、また話してみたいなと思った。きっと今回の私は積極的ではなかったんだと思う。こんどこそ、知らない人と友達になって、六年生の思い出づくりにがんばりたい。

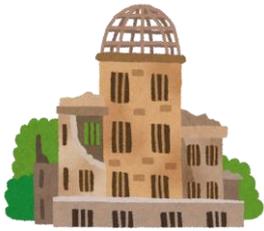


## 土居隣保館便り

### 関小 亀井優衣さん かめいゆうい

私は、この交流会で、戦争のおそろしさや、いじめや差別を絶対にしてはいけないと改めて思いました。「つるののって」を見て、原爆のことをすごく考えているとも子は、とてもすごいと思いました。私も、もっと原爆のことを学習し、原爆や戦争のない、平和な世の中にしたいたいと思いました。原爆資料館が改築されたので、修学旅行で行った時と少しちがっていました。修学旅行で見た所よりこわかったです。「つるののって」を見た後に五班のみんなで話をしました。「戦争は命をうばうので許せない。」「たった一発の原子爆弾でたくさんの方が亡くなってしまった。」「戦争をなくす

ために、まずはクラスのいじめや差別をなくしたい。」「という意見が出ました。いじめや差別をなくすためには、友達のいいところを見つけ、認め合うことが大切だと思いません。みんなの学校では、帰りの会でみんなのいいところを発表したり、放送の前にボックスを置いて、放送の時にいい所を紹介したりしていて、すごいと思いました。私は、いじめや差別をしないように、みんなのいい所を伝え合うことがとてもいいことだと思いました。六年生交流会で、ゲームや話し合いをして、多くの友達ができてよかったです。



### 小富士小 山田野乃華さん やまだののか

私が交流会で楽しかったことは、新聞紙の文字を切り取って文を完成させることです。みんな協力してすることができました。

そして、交流会で話し合っただけで心に残ったことは、身近な所にある問題から、自分たちで解決に向かうということだと思います。身近な問題を解決していくことはもつと大きな問題の解決に一步步近づけると思いました。また、友達のいい所を見つけたり、自分からあいさつをするなどの行動がとても大切だと思いました。とてもいい交流会になりました。

